

□ □ □ □ □ □ □ □ □ □  
公益社団法人 福岡県人権研究所  
“りべらしおん” No. 11 (2022/8/31)  
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □

## I 報告

- 1 「第33回福岡市『障がい』児教育を考える集会」が8月20日(土)福岡市東区で開催されました。本研究所会員久米祐子さんの「子どもから障害児を『分けない教育』の戦後史-インクルーシブ教育とは-」と題した講演でした。久米さん自身の体験を踏まえたお話でした。その後、「みんなでおしゃべり場」という、参加した保護者や教職員20名の意見交流がありました。福岡市の「障がい」児教育の現状や課題を知ることができました。インクルーシブ教育の大切さをあらためて考える機会となる会でした。
- 2 第30回宗像地区「同和」教育研究集会が、8月27日(土)、28日(日)福津市で開催されました。本研究所副理事長そのだひさこさんが部落問題学習分科会「魂を授業に！～働いて生きた人々～」と題した報告をされました。また、そのだひさこさんが文を書き、丸木俊さん（「原爆の図」の作者）が絵を画かれた絵本「いのちの花」原画展が同時開催されました。

## II お知らせコーナー

- 1 第3回ジェンダ一部会 森崎和江『からゆきさん』を読む 学習会  
日時：9月4日(日)14:00～16:00  
会場：公益社団法人福岡県人権研究所(博多区吉塚合同庁舎4階)
- 2 『全国水平社・全九州水平社設立百周年講座～部落解放運動100年のはじまり』  
日時：2022年9月11日(日)14:00～16:00(13:30開場)  
会場：嘉麻市碓井住民センター大ホール(嘉麻市上碓井446-1)
- 3 2022年度「啓発担当者のための人権講座」  
日時：2022年10月3日(月)12:30(受付)13:00～16:30  
会場：福岡市中央市民センターホール(会場開催と同時にライブ配信も行います)  
内容：①講演 「ネット人権侵害と部落差別の現実」  
講師 川口泰司さん(一般社団法人山口県人権啓発センター事務局長)  
②報告 「(仮)福岡県におけるインターネット・モニタリング事業について」  
報告者 福岡県人権・同和对策局  
③質疑・意見交流

< \* 各部会・講座の詳細については、ホームページをご覧ください。 >

ホームページ <https://www.f-jinken.com/>  
email [info@f-jinken.com](mailto:info@f-jinken.com) (登録解除はこちらへ)

〔人権研究所の本〕

新谷恭明『校則なんて大嫌い！-学校文化史のおきみやげ-』

久米祐子『子どもから障害児を「分けない教育」の戦後史インクルーシブ教育とは-』

木村政伸『教室の灯は希望の灯 自主夜間中学「福岡・よみかき教室」の二五年 』

関 儀久『感染症と部落問題 近代都市のコレラ体験』  
☆お求めは⇒<https://books-f-jinken.raku-uru.jp/>

ニュース担当：峰